

マンスリー TASTO

さあ、スタートしました「マンスリータスト」。皆様にメガネや眼のことをもっと知っていただこうと先月から発行を始め、第2回目です。

メガネには、視力を矯正し快適な視生活をもたらすことはもちろん、それ以外にも健康に関する様々な機能が備えられていることはご存知でしょうか？この新聞では、あまり知られていない奥深く、興味深い「メガネの世界」を月刊でお届けしたいと思います。

今回はメガネではなく目についてのお話です。



4月になり、新生活が始まると各団体で実施されるのが健康診断。もちろん、その中に視力検査もあり、小さいお子様を持つ親御様にとっては視力の進行具合が気になると思うかもしれません。という訳で今月は、「体の成長と視力の関係」について書いてみたいと思います。

視力は何歳まで、どのくらい進行するのでしょうか？もちろん個人差はありますが、ちゃんとした視力進行のメカニズムがあるので紹介したいと思います。途中、少しややこしいお話になりますがお付き合い下さい(笑)

人間の眼(眼球)は身体と同じように生まれてからだんだんと大きく成長していきます。身体は皆様ご存知の通り、思春期の「1〜18歳くらいまで身長が伸びます。網膜は映画のスクリーンをイメージして下さい。そのスクリーン上で焦点(ピント)が合うのでこの時が一番、像がハッキリ見える時です。そしてこの状態を正視(図1)と呼び、視力は1.0になります。

さて、ここからは一般的に「眼が悪い」と言われる近視(図2)についてですが、仮に、正視を迎えるのがまだ目の成長盛りの「歳くらいだ」といまだまだ大きく成長するので、網膜はせつかく追いついた焦点を通り越していきます。そうするとスクリーン(網膜)の手前でピントが合っている状態なので、スクリーンにはボヤけた映像が写ります。言い換えると映像のピントが合う位置(見える位置)まで近づかなくてはいけないということですね。これが近視や近眼と言われる状態のメカニズムです。

ではこの近視はいつまで進行するのでしょうか？というのが今回のテーマです。眼球は10歳を迎えると成長は止まりませんが、身体の成長はまだ続きます。すると身体の成長、特に頭部の成長に引張られて眼球の形も少しずつ変形する(図4)という説があります。成長に連れて光の焦点(ピント)と網膜(スクリーン)の距離はどんどんと離れて行き、近視が進行する形になり、身体の成長が止まるくらいに落ち着きます。つまり、身体が成長を続けている間は、視力が変化するという可能性があります。

身体測定で毎年視力が変わって不安になったとしても一生悪くなら続けないという事はありませぬ。とはいっても生活環境も十分影響するのでお子様が小さい間はできるだけテレビは離れて見たり、目を休ませるといふことをしっかりと行なっておいてください。

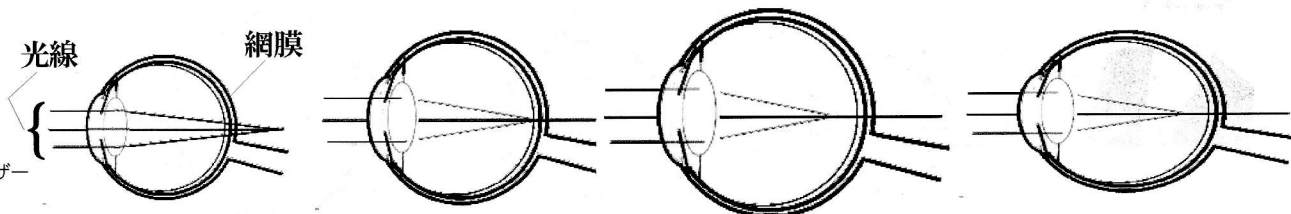
視力はどのくらいまで進む？

図1 遠視の目の状態

図2 正視の目の状態

図3 近視の目の状態

図4 近視の目の状態その2



文：メガネレンズアドバイザー
上田 達也

マンスリー TASTO

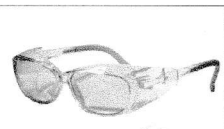
さあ、スタートしました「マンスリータスト」。皆様にメガネや眼のことをもっと知っていただこうと今月から発行することになりました。

メガネには、視力を矯正し快適な視生活をもたらすことはもちろん、それ以外にも健康に関する様々な機能が備えられていることはご存知でしょうか？この新聞では、あまり知られていない奥深く、興味深い「メガネの世界」を月刊でお届けしたいと思います。

もちろん、お得なキャンペーン情報、おススメフレーム紹介など沢山のコンテンツで楽しく読んでいただけるものになりたいと考えておりますので、今後とも愛読いただけましたら幸いです。



暖かくなると気分がウキウキして出かけが楽しみになりますね。しかし！一つ、困ったことがあります。そう、この時期、外には花粉がウジャウジャ飛んでいます。そこで、第1回目のテーマはメガネでできる花粉対策をご紹介します。と思っています。



▲花粉症用メガネ ゴーグルタイプ

メガネでできる花粉対策。それは、ゴーグルタイプで目の周りを覆うタイプが最も有名ですね。今まではその見た目に抵抗があったという方もおられました。最近では、最近では見た目が普通のメガネのようなタイプも多くあり、抵抗なく掛けられるようになっています。

二つめに、フィッティングがでない物が、多いのです。最近では、テンプル部（耳にかけるところ）の角度や長さを調節できるタイプもあり、これはいくらか掛け心地は改善されますが、十分なフィッティングを保証するものではありません。せつかく購入されてもフィッ

テイング不十分ですぐにずれ落ちてしまつては、花粉ガードの効果は発揮出来ません。三つめは、花粉ガード用のメガネそれ自体に花粉がビッシリと付着してしまつていて、ゴーグルタイプで目の周りを覆うこと

によって花粉の侵入を防ぐことはできるので、すが、そのメガネ自体に花粉が着いていて、知らず知らずのうち二次的に花粉を拡散してしま

しかもお値段もお手頃なものも魅力の一つです。しかし、このタイプのメガネは、万能ではなく、いくつかの問題点も持っています。

当店でも取り扱っている「Vコート」の静電気防止レンズ「Vコート」は、従来の撥水コート加工されたレンズに比べ、花粉の付着率を99%以上も軽減しています。

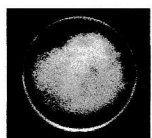
洗濯用洗剤の宣伝でもよく見かけますが、「花粉の侵入を防ぐ」というより「花粉を寄せ付けない」ということですね。二つすることです。視界や掛け心地を犠牲にすることなく二次的な拡散を防ぐことができます。フレームも併せて考えられる場合は、枠が太いタイプを選ぶとさらに効果的です。

花粉やホコリのつきにくさの実験

布でレンズを20回摩擦し花粉の付着を確認するテスト



▲VGコートレンズ ほぼ付着ナシ！



▲従来のレンズ ビッシリ付着！

もちろんサンングラスにも対応していますのでアウトドアシーンで抜群に効果を発揮します。

「二つまで」ゴーグルタイプと「静電気防止コーティング付きレンズ」の二つの方法の花粉対策をご紹介します。しかし、普段はコンタクトレンズを使用されている方や、掛け心地にそれほど違和感がない方、花粉のシーズンだけ使用できればいいのであれば、費用をかけたくない方は、ゴーグルタイプでも不便なく使用することが出来ます。

使用目的や用途、使用環境は人それぞれ変わりますので、値段に惑わされず、ご自身に合ったものを見つけていただくのが大切なことだと思います。



文：メガネレンズアドバイザー 上田 達也

